

平成 21 年 12 月 2 日

各 位

会 社 名 三菱製紙株式会社
代表者名 取締役社長 鈴木 邦夫
(コード番号 3864 東証・大証第一部)
問合せ先 執行役員林材部長 前田 清
電話:03-3213-3646

豪州アデレード植林事業からの撤退に関するお知らせ

当社が出資する豪州アデレード地区の植林事業会社 Adelaide Blue Gum Pty. Ltd (以下 ABL 社) は、本日の同社株主総会において、ABL 社を解散・清算することを決め、それに伴う資産・債務等の処理手続きを開始することを決定いたしました。これにより、三菱製紙は豪州アデレードでの植林事業から撤退することとなりました。

この事業は、北越紀州製紙株式会社・三菱商事株式会社・日本郵船株式会社・イオン株式会社・中部電力株式会社・東京ガス株式会社・三菱製紙の計 7 社が、2002 年 9 月に ABL 社を共同設立し、豪州の南オーストラリア州アデレード地区にて製紙チップ用ユーカリ植林を行ってきたプロジェクトです。目標植林規模は 6,500ha でしたが、現在までの植林済面積は約 1,500ha です。

アデレード地区においては、牧畜業の隆盛などによる土地価格の高騰、水資源利用の規制強化等により、新たな植林用地の確保が困難な状況となっておりました。このような状況を踏まえ、ABL 社は、本プロジェクトの継続は将来的リスクが高く、事業継続は得策でないとの判断に至り、同社を解散・清算することとなりました。

このアデレード植林事業からの撤退により、三菱製紙の海外植林プロジェクトは、チリと豪州タスマニア州の 2 箇所となり、植林計画面積は 37,500ha に減少しますが、従前目標の 44,000ha を目指し、今後も引き続き海外植林事業の展開・強化を図って参ります。

なお、この撤退に伴い、特別損失(約 3.9 億円)の発生が当期に予想されますが、現時点において、平成 21 年 10 月 30 日公表の当社グループ通期業績予想値には変更ありません。

以 上

報道関係問い合わせ先 : 広報・IR 室

TEL : 03-3213-3763